

干潟・藻場漁場における生物多様性の評価 勉強会



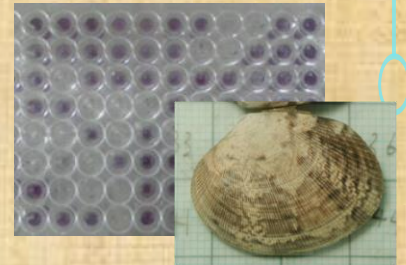
日時： 平成28年3月26日(土)13:00～17:30

場所： 東京海洋大学品川キャンパス(7号館1F多目的交流室)

主催： (研)水産総合研究センター瀬戸内海区水産研究所

参加費： 無料(事前申込不要。どなたでも参加できます)

問い合わせ先： 瀬戸内水研 内田基晴 (uchida@affrc.go.jp)



プログラム

開会の挨拶 首藤宏幸(瀬戸水研)13:00～13:05

座長 鳥羽光晴(東京海洋大学)

1. 干潟漁場における生物多様性評価-アサリ漁場を例として

1)アサリ漁場におけるマルチ生物調査の概要

および干潟の細菌群集の資化機能の多様性評価

内田基晴(瀬戸水研)・・・13:05～13:40

2)干潟の線虫の多様性評価

辻野 睦(瀬戸水研)・・・13:40～14:05

3)撮影機器を利用したモニタリング手法

手塚尚明(瀬戸水研)・・・14:05～14:30

4)統合的な評価と多様性指数

高田宣武(日水研)・・・・14:30～14:55

..... 休憩

14:55～15:10

5)干潟の餌資源の多様性と魚類生産-干潟のアサリと魚類との相互関係

重田利拓(瀬戸水研)・・・15:10～15:35

座長 高田宣武(日水研)

2. マクロベントス幼生に着目した生物多様性評価 浜口昌巳(瀬戸水研)・・・15:35～16:00

3. 藻場漁場における生物多様性評価-岩礁藻場の長期モニタリングから

寺本 航・丹羽健太郎・黒木洋明(増養殖研)・・・16:00～16:25

4. 餌生物の多様性と魚による捕食

首藤宏幸(瀬戸水研)・・・16:25～16:50

5. 日本周辺水域における動物プランクトンの生物多様性と将来予測

田所和明・宮本洋臣(東北水研)・杉崎宏哉(中央水研)・・・16:50～17:15

総合討論 司会 内田基晴(瀬戸水研)

・・・・17:15～17:30

閉会の挨拶 浜口昌巳(瀬戸水研)

* 本勉強会の発表内容の一部は、水産庁委託事業「漁場環境生物多様性評価手法実証調査事業」によって行われました。

